

IELTS

グローバル英語 4 技能試験

一般財団法人日本スタディ・アブロード・ファンデーション
IELTS 公式テストセンター東京 (JP112) 大阪 (JP114)

JSAF (ジエイサフ)
アイエルツ 高校生向けガイドブック

**Future
starts now.**



IELTS

Official Test Centre



IELTSで大学進学

IELTSへようこそ！JSAF-IELTS公式テストセンターでは、緊張しがちなテスト当日、なるべく受験者の皆様がリラックスして受験できる環境を整え、実力を最大限に発揮できるテスト実施を目指しています。JSAFはIELTS受験を志す高校生を応援しています。

目次

なぜIELTSが選ばれているのか？	3
IELTS受験はジェイサフで	4
「受験者中心」のJSAF-IELTS	4
・受験者に聞く IELTS Success Story	4
・JSAF-IELTSの特色	5
・申込方法	5
高校生IELTS受験のメリット	6
2つのテストタイプ	8
2つのテスト形式	9
・IELTSってどんな試験？サンプル問題を解いてみよう！	10
英語能力の評価方法	11
テスト当日の流れ	12
結果について	13
受験する大学に成績証明書を送る	14
IELTS対策をスタートしよう！	15

なぜIELTSが選ばれているのか？

IELTS (International English Language Testing System) は、英語圏における就学や就労を希望される方の英語能力測定を目的として考案された試験です。世界標準で英語 4 技能をはかるテストとして広く知られています。



世界12,500以上の教育機関などで認められている信頼性



コミュニケーション能力を重視



国内大学入試への活用



選べる受験形式



豊富な無料学習リソース



「留学の IELTS」から、「大学進学」の IELTS」へ

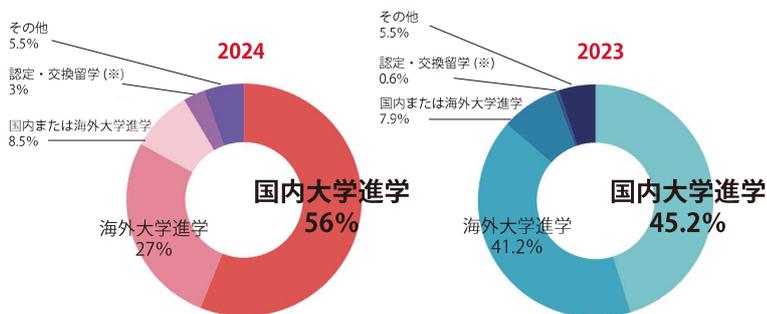
世界中の国々への留学や就労に幅広く使えることから、日本では大学生・社会人を中心に受験者が増加してきましたが、近年、日本国内の大学においても、一般入試・推薦入試の英語力判断として広く導入されたことにより、大学進学目的で受験する高校生や中学生が増えています。

また、将来を見据えて早い段階から IELTS に取り組む方や、大学入学後に留学を考えている場合には、大学に入ってから時間が無い中で IELTS の対策をはじめると、早いうちから IELTS に慣れておくために受験する方や、進学先大学が決まった後、入学前に受験する方も増えています。

CEFR 準拠と信頼性

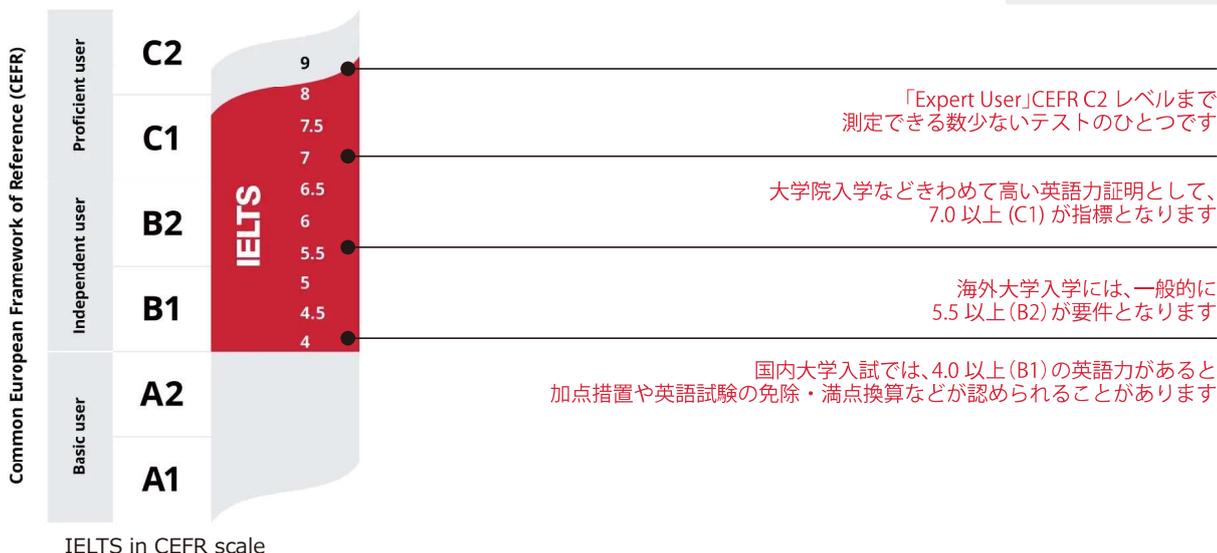
ヨーロッパ共通参照枠 (CEFR/セファール) は、1990 年代に確立した言語能力を評価する国際指標です。IELTS 所有機関のひとつ「ケンブリッジ大学英語検定機構」は、この CEFR 発足当初から、欧州評議会に協力し、ヨーロッパ共通の言語能力指標の策定に携わりました。1990 年代後半から、IELTS バンドスコアが CEFR レベルとどのように整合しているかを調査する研究プロジェクトが行われました。日本では、NHK が 2012 年から語学番組内で使用するようになり、更に 2020 年の大学入試改定に際し、国内の各大学が入試での英語力指標として取り入れることで、広まってきました。

JSAF IELTS アンケートに基づく高校生の IELTS 受験目的



※出典「JSAF IELTS アンケート (2023&2024年)」、回答者数: 2023年177名、2024年707名
 ※認定・交換留学・・・国内大学進学後の認定留学または交換留学のため

【参考】IELTS と CEFR について詳しくはこちら
<https://www.ielts.org/about-ielts/ielts-in-cefr-scale>



IELTS in CEFR scale

IELTS受験はジェイサフで

「受験者中心」テスト実施で JSAFは高校生の受験を応援しています

IELTS 受験体験記
https://jsaf-ieltsjapan.com/ex_experience/



受験者に聞く



Q. IELTS を受験しようと思ったきっかけについて教えてください。

IELTS は日本の大学受験を目的に受験しました。私の進学したい大学は国際系の大学で英語スコア取得が受験資格の一つでした。IELTS と他のテストを受験しましたが、IELTS は目に見えてスコアアップできること、また対策がしやすいと思い IELTS をメインで受験しました。スピーキングテストも相手の反応や返答がある対面形式なので安心して受験できました。

Q. IELTS を初めて受けたのはいつですか？ またその時の印象や試験結果はいかがでしたか？

IELTS を初めて受験したのは高校 2 年生の夏休みです。制限時間が 2 時間半の試験は受けたことがなく集中しきれませんでした。リスニングは思ったより解答時間があつたので落ち着いて解答できました。試験結果は満足のいくものではありませんでしたが、自分がどのレベルにいるのかが分かり良い経験になりました。



Q. IELTS のスコア履歴について教えてください。

高校 2 年生で初めて受験した際は overall で 5.5 でした。半年後には 6.5 まで伸ばし、受験直前の 3 年生の夏休みで overall 7.5 (Listening 8.5 Reading 7.0 Writing 6.0, Speaking 7.5) に到達することができました。

Q. IELTS を受験するにあたり、どのような取り組み (勉強方法) や対策をしましたか？

スコアを伸ばすために最も重視していたのが毎日必ず英語に触れ、英語を使うことに慣れることでした。まずは問題集を何度も解くことを行いました。特に Reading は難易度が高く、分野も様々であるため、自分の苦手な分野を中心に繰り返し解きました。電車で勉強することが好きで通学時間中 (40 分 x2) に IELTS 問題集の問題を解くのではなく、なるべく目を早く動かして読むスピードを上げるようにしました。

Q. IELTS 受験を終えて、今後の将来プランについて教えてください。

IELTS のスコアを利用して大学の交換留学をしたいと考えています。英語圏へ留学をしたいと考えています。就きたい職業は未定ですが、何らかの形で英語力が活かせる職業を志望しています。色々な国の人と関わる仕事に出会えればと思っています。

Q. これから IELTS を受験する予定の後輩にアドバイスをお願いします。

特に国際系の大学を志望する方には IELTS はおすすめです。必ずしも高いスコアでなくても IELTS のスコアを持っていれば受験可能な大学や学部数は格段に増えます。IELTS は試験日程が豊富で、早いうちから計画的に受験をすれば、着実にスコアアップすることができると思います。海外の試験はハードルが高いと思っている方、「百聞は一見に如かず」なのでまずは 1 度受験されることをお勧めします！



YUKINO さんの受験体験談
フルバージョンはこちらから

<https://jsaf-ieltsjapan.com/success/ielts-university-entrance-exam/>

JSAF-IELTSの特色



一般財団法人 JSAF(ジェイサフ)は、『世界とつながる人の育成と多様な価値観を認め合う社会の実現』を目指し活動しています。JSAF-IELTS 公式テストセンター (JP112/JP114) では、受験者の皆さまが最大限の実力を発揮し、目標となるスコア獲得がかなうよう、ストレス低減・リラックスした環境作りなど「受験者中心」のテスト実施を心がけています。他にも、受験者向け特典スタディツール、SMS 結果速報通知サービス、スピーキング時間リクエスト受付など、様々な受験者向けサポートを提供しています。

IELTS テストセンター番号

JP112 (東京) JP114 (大阪)

JSAFのメリット 1

3 日前

まで予約できる

JSAF IELTSの大きな特長のひとつは、試験日の3日前まで予約が可能なお点です。学業や課外活動で忙しい高校生の皆さんにとって、柔軟にスケジュールを調整できるのは大きなメリットといえます。



JSAFのメリット 2

スピーキング



時間リクエスト

受付可能

筆記試験前後のスピーキングテスト時間リクエストが可能です。

JSAFのメリット 3

選べる受験形式

ペーパー&コンピューター



JSAFのメリット 4

受験者特典が豊富!

- 高校生向け特典動画
- スピーキングスコア別動画
- IELTS練習問題
- 受験者向けウェビナーイベント
- スピーキング練習アプリ
- 必勝攻略講座
- 無料オンラインコース
- …And More!

⇒詳しくはP15へ

その他、JSAF ではテスト開始までの待ち時間を極力減らすなど、受験者の立場にたって、できる限り柔軟性を持って対応することを基本方針としております。また、JSAF では、テストごとにアンケートを実施しており、実施環境の向上を目的として、その結果を今後の運営に反映させています。

申込方法・受験料等の詳細

JSAF-IELTS公式テストセンターウェブサイトへ

必ず「JSAF-IELTS公式テストセンター」サイトに、お間違いの無いようにアクセスしてください。アクセス方法は下記の通りです。

URLを入力 www.jsaf-ieltsjapan.com

インターネットで検索

JSAF IELTS

QR
コード
読取



お申込み時にパスポートが必要です

IELTSの申込はすべてオンラインで完結します。申込時および試験当日は有効なパスポートが必要で、パスポート画像のアップロードが求められます。



高校生IELTS受験のメリット

世界中で年間400万人が受験しており、150カ国、12,500以上の大学等の機関で「英語力の証明書」として認められています。近年は日本の大学入試でもIELTSを活用できるケースが増えており、高校生の受験希望者も年々増加しています。



1

大学一般入試・推薦入試にIELTSスコアを活用できる

一般的に大学では入試の際に CEFR B1 (中級レベル) 以上の英語力を求めています。IELTS では 4.0 以上となり、4.0 以上のスコアを活用できる大学が数多くあります。また B2 以上 (IELTS 5.5 以上) のスコアがあると、多くの有力大学で満点換算・追加得点など利点があります。更に、C1 以上 (IELTS 7.0 以上) のスコアでは、極めて高い英語力を証明することができ、最難関大学への推薦入試等に活用されています。

IELTS 認定機関 ※IELTS が使える大学はこちらから検索できます。

Who accepts IELTS score?

<https://ielts.org/take-a-test/why-choose-ielts/who-accepts-ielts>



IELTSを活用した大学受験

大学名	学部名	活用方法	IELTS基準
早稲田大学	文化構想学部	出願資格	5.5 (各5.0)
立教大学	社会学部	得点換算	5.0~6.0
学習院大学	国際社会科学部	出願資格、得点換算	4.5~7.0
青山学院大学	総合文化政策学部	出願資格	4.5
獨協大学	経済学部経済学科	出願資格	4.0
上智大学	国際教養学部	出願資格	6.5
明治大学	商学部	出願資格	4.0
法政大学	国際文化学部	出願資格	5.5
中央大学	国際経営学部	出願資格、得点換算	4.0~5.5

大学名	学部名	活用方法	IELTS基準
関西大学	ほぼ全学部	出願資格、加点	5.0~5.5
関西学院大学	ほぼ全学部	出願資格	4.0~5.0
		英語試験免除	5.0~5.5
同志社大学	グローバル地域文化学部	出願資格	4.5
立命館大学	国際関係学部	出願資格、得点換算	4.5~5.5
神戸大学	国際人間科学部	出願要件および加点	6.0
大阪大学	工学部	出願資格	6.0
近畿大学	国際学部	得点換算	4.0~5.5
関西外国語大学	全学部	加点	4.0~6.5

※参照：「旺文社パスナビ」 2025年5月時点

※入試方法など最新情報は各大学入試要項をご参照ください。

2

海外大学進学を視野に入れることができる

IELTS は、世界 150 カ国 12,500 を超える機関で認定されているグローバル・スタンダード英語テストです。国内大学だけでなく、海外大学への進学も視野に入れている方は、早いうちから IELTS に取り組むことで、自分の進路を明確に、また選択肢を増やすことが可能になるでしょう。一般的に海外の大学では入学の際に CEFR B2 以上 (IELTS 5.5 ~ 6.5 程度) を求めています。スコア 4.5 ~ 5.0 で留学生向けのパスウェイコースを経て入学するプログラムなども広く用意されています。

【参考】JSAF 海外大学進学プログラムでは、JSAF が厳選した世界名門大学 (アメリカ、カナダ、イギリス、アイルランド、オーストラリア、ニュージーランドなど) へ進学するプログラムです。



JSAF 海外大学進学プログラム (DSP)

詳細はこちら

<https://japaneducationabroad.org/>

IELTSを活用した海外大学進学

海外大学

国	大学 (例)	IELTS基準
アメリカ	ソールズベリー大学	6.5
	カリフォルニア州立大学	5.5~6.0
カナダ	シヨアライン・コミュニティカレッジ	5.0 (W5.0)
	アルバータ大学	5.5
イギリス	マンチェスター大学	5.0 (W5.0、その他4.5)
	エクセター大学	5.5 (各5.5)
アイルランド	アイルランド国立大学ダブリン	5.0 (各4.5)
オーストラリア	西オーストラリア大学	6.0 (各5.5)
ニュージーランド	カンタベリー大学	6.0 (各5.5)
	リンカーン大学	5.5 (R&W5.5、その他5.0)

※JSAF 海外大学進学プログラムより 2025年5月時点

※上記 IELTS のスコア基準は、大学入学準備プログラムや語学パスウェイプログラムの場合の参考スコアです。参加するプログラムや専攻する学部・学科によって出願基準は異なります。詳細や最新情報は JSAF までお問い合わせください。



3

国内大学進学後の学部留学に有利

留学を希望する場合、国内の大学に進学後、半年～1年間の留学に挑戦する方が増えています。しかし、特に大学1年次は忙しく、準備に十分な時間が割けないものです。大学在学中に学部留学に挑戦する場合、ほとんどのケースで出願時・選考時に英語力証明のほか大学での成績(GPA)が必要となります。IELTSスコアは2年有効なので、高校3年時に十分なIELTSスコアをとっておけば、大学進学後の留学に期限内であれば利用できるため、GPAアップのための大学の勉強に集中することができるでしょう。

4

将来を見据えた準備に

IELTSはその世界的信頼性から、企業・政府機関での就労の指標として認定されています。

①大学院留学(MBAなど)に使える

スコア目安: 6.5～7.0

MBA留学をはじめ大学・大学院等への留学申請のために受験されています。

②就労ビザ申請に使える

スコア目安: 4.0～4.5以上 ※条件による

オーストラリア、カナダ、ニュージーランド、イギリス、アメリカ等英語圏各国にて、就労許可に要求される英語力証明として認定されています。留学だけでなく、海外勤務希望のビジネスパーソンにも利用されています。たとえば将来、イギリスやオーストラリアに赴任となった場合、IELTSスコアを取得することになります。が、慣れていないと対策に時間を費やすことになります。

③グローバル企業/団体への就職に使える

スコア目安: 5.5～6.5以上

日本国外務省は職員に求める英語レベルをIELTS7.0程度と規定しています。また、国家公務員総合職試験では、IELTS5.5以上で加点制度が始まりました。

④移民ビザ申請に使える

スコア目安: 6.0以上

もし、あなたが将来、海外に移住することになったら、移民ビザ申請にIELTSが必要となります。通常は大学進学目的で受験する「アカデミック・モジュール」とは異なる「ジェネラル・トレーニング・モジュール」を受験します。

5

実施日程が多い&ペーパー版・コンピューター版を選べる

IELTSペーパー版は月に3～4回、IELTSコンピューター版は平日から土曜日・日曜日とほぼ毎日実施しています。学校・部活・塾で忙しい高校生活の中で、自分に合ったスケジュールで受験日程・対策を組み立てることができます。

JSAFのIELTS
年間のテスト実施およそ

450

コンピューター版またはペーパー版
どちらで受験するかを選ぶことができます



6

推薦入試に効果を発揮!自分の意見を伝える力が身につく

IELTSのスピーキングテストやライティングテストでは、自分の意見を英語で表現することが求められます。日常会話だけでなく、流行や社会問題などのテーマに沿ってスピーチやディスカッションを行い、エッセイを書く力が必要です。IELTSの勉強を通じて英語力を高めるだけでなく、これからのグローバル社会で必要となる「自分の意見をアウトプットする力」を鍛えられます。特に、表現力を重視する推薦入試や私立大学の英語小論文・英作文でも、この力は高く評価されます。こうした経験は、グローバル社会に必要な「考えを英語で伝える力」の強化につながります。



2つのテストタイプ



大学受験・留学には、「アカデミックモジュール」を受験しよう

①アカデミック・モジュールとは

アカデミック・モジュール(以下アカデミック)は、主に英語圏の大学や大学院への留学を希望している方向けの試験です。アメリカ、イギリス、オーストラリア、カナダ、ニュージーランドの大学では、アカデミックのスコアが入学条件となっています。

日本の大学入試でIELTSを活用する際も、アカデミックのスコアを条件としている場合がほとんどです。

アカデミックでは、大学の講義、論文、専門家の講演といった学術的な会話や場面を想定した問題が多く出題されます。

②ジェネラル・トレーニング・モジュールとは

ジェネラル・トレーニング・モジュール(以下ジェネラル)は、英語圏での就職や移住を希望している方向けの試験です。ビザを申請する際にIELTSのスコアが必要になります。

ジェネラルでは、日常生活や職場でのやり取りを想定した問題が多く出題されます。

リスニングテストとスピーキングテストの内容は、アカデミックとジェネラル共通です。ライティングテストとリーディングテストの問題は、モジュールごとに異なります。

IELTS アカデミック



ライティング (60分)

- ・タスク1: 表・グラフ・チャート・図を要約
・解説・説明 (最低150語)
- ・タスク2: 短いエッセイ (最低250語)

リーディング (60分)

- ・さまざまな問題つきの3つの長文
- ・文章には、図、グラフ、またはイラストを含む
- ・文章は、書籍、定期刊行物、雑誌、新聞からの抜粋

リスニング* (30分)

- ・4題 (文章と会話)

スピーキング* (11~14分)

- ・試験官との1対1のインタビュー形式
- ・短い質問、身近なテーマについての詳細なスピーチ、質疑応答形式のディスカッション

IELTS ジェネラル・トレーニング



ライティング (60分)

- ・タスク1: 手紙を書く課題 (最低150語)
- ・タスク2: 短いエッセイ (最低250語)

リーディング (60分)

- ・セクション1は、英語圏での日常生活に関連した2~3つの短文の出題
- ・セクション2は、仕事に関連した2つの短文の出題
- ・セクション3は、一般的なテーマの比較的長い文章の出題
- ・実際の掲示、広告、会社のハンドブック、公的文書、本、新聞からの抜粋など、実践的な文章を使用

リスニング* (30分)

- ・4題 (文章と会話)

スピーキング* (11~14分)

- ・試験官との1対1のインタビュー形式
- ・短い質問、身近なテーマについての詳細なスピーチ、質疑応答形式のディスカッション

* リスニングとスピーキングの構成は、IELTSアカデミックとIELTSジェネラル・トレーニングで同一です。



IELTS に関するよくある質問はこちら

<https://jsaf-ieltsjapan.com/faq/>

2つのテスト形式 (ペーパーまたはコンピューター)

IELTS は、ペーパー版またはコンピューター版のいずれかを選択して受験することができます。コンピューターまたはペーパーのどちらで IELTS を受験しても、世界で認められた高い信頼性のある英語能力テストを受験していることに変わりありません。どちらのフォーマットの IELTS も試験内容、試験時間、質問タイプ、採点基準、あらゆる不正行為を防止するためのセキュリティ、対面式のスピーキングテスト、成績証明書は同じです。IELTS コンピューター版は試験結果を早く受け取ることができます。

	コンピューターで受験するIELTS 	ペーパーで受験するIELTS 
試験方法	リスニング  リーディング  ライティング 	ライティング  リーディング  リスニング 
	結果がすぐほしいなら コンピューター版がおすすめ！	手書きの方が安心できるなら ペーパー版がおすすめ！
	スピーキング  (試験官と対面式)	
試験結果	試験日から 1~5 日以内	試験日から 13 日後
申込方法	 ウェブサイトから申込 https://jsaf-ieltsjapan.com/ielts/application/	
試験時間	リスニング (30分) ※ リーディング (60分) ライティング (60分) スピーキング (11~14分)	ライティング (60分) リーディング (60分) リスニング (40分) ※ スピーキング (11~14分)
	※リスニングテストの最後に2分間の見直し時間があります。	※リスニングテストの最後の解答転記時間10分を含みます。
結果受取方法	マイアカウントよりダウンロード 試験日から1~5日以内でマイアカウント上に開示されるため、PDF版の成績証明書(e-TRF)をご自身でダウンロードできます。 ※紙媒体の保管用の成績証明書(TRF)が必要な場合は、下記QRコードまたはURLより申請してください。なお、本人保管用の成績証明書原本は1通のみご自宅へ郵送いたします。また、申請期限は、結果開示後1週間以内となります。	郵送による紙媒体での結果通知 試験日から 13 日後に成績証明書 (TRF) が発行され、郵送されます。 ※なお、スコア結果のみ、オンライン上で確認することができます(ダウンロード不可)。試験後 13 日後の結果開示日に 24 時間以内に順次オンライン上で閲覧可能となります。オンライン閲覧の際、姓名(アルファベット)、生年月日、パスポート番号が必要です。
	IELTSコンピューター版マイアカウント https://bookielts.idp.com/account/signin	紙媒体成績証明書申請フォーム https://forms.gle/Q5YNJy9Z9N9BTRMU66
		
	IELTSペーパー版オンライン結果確認 https://jsaf-ieltsjapan.com/ielts/grades/	
		

サンプル問題を解いてみよう！

IELTS は、世界が認める英語技能テストとして、世界 150 か国、12,500 以上の機関で認められているグローバルスタンダードの英語 4 技能試験です。その中でも特徴のある Reading 問題をご紹介します！

Academic Reading Sample Task – Identifying Information: True/False/Not Given

[Note: This is an extract from a Part 1 text about the scientist Marie Curie.]

Adapted with permission from Encyclopaedia Britannica, © 2007 by Encyclopaedia Britannica, Inc.

The life and work of Marie Curie

Marie Curie is probably the most famous woman scientist who has ever lived. Born Maria Sklodowska in Poland in 1867, she is famous for her work on radioactivity, and was twice a winner of the Nobel Prize. With her husband, Pierre Curie, and Henri Becquerel, she was awarded the 1903 Nobel Prize for Physics, and was then sole winner of the 1911 Nobel Prize for Chemistry. She was the first woman to win a Nobel Prize. From childhood, Marie was remarkable for her prodigious memory, and at the age of 16 won a gold medal on completion of her secondary education. Because her father lost his savings through bad investment, she then had to take work as a teacher. From her earnings she was able to finance her sister Bronia's medical studies in Paris, on the understanding that Bronia would, in turn, later help her to get an education. In 1891 this promise was fulfilled and Marie went to Paris and began to study at the Sorbonne (the University of Paris). She often worked far into the night and lived on little more than bread and butter and tea. She came first in the examination in the physical sciences in 1893, and in 1894 was placed second in the examination in mathematical sciences. It was not until the spring of that year that she was introduced to Pierre Curie.

Questions 1 – 3

Do the following statements agree with the information given in Reading Passage 1?

In boxes 1-3 on your answer sheet, write

TRUE if the statement agrees with the information

FALSE if the statement contradicts the information

NOT GIVEN if there is no information on this

1 Marie Curie's husband was a joint winner of both Marie's Nobel Prizes.

2 Marie became interested in science when she was a child.

3 Marie was able to attend the Sorbonne because of her sister's financial contribution.

答えは 15 ページをご覧ください。

英語能力の評価方法



IELTSテストには不合格がありません。結果は、英語使用能力のレベルを表します。

9段階評価システム

IELTSは、9段階評価システムで試験結果を測定します。リスニング、リーディング、ライティング、スピーキングの4つのスキルの個別スコアと総合的なオーバーオール・バンドスコアが1(最低)から9(最高)までの0.5刻みで示されます。

公正な採点

試験官は、受験者の個人的な詳細(以前に試験を受けていれば以前のスコアを含む)を見ておりませんので、成績を匿名で公正に採点することが担保されています。また、試験のセクション毎に異なる試験官が採点を行います。

高い基準をクリアした試験官による採点

皆さまの試験結果は、高い基準をクリアした経験豊富な英語の専門家である試験官が評価します。評価は明確な基準に沿って行われ、広範かつ詳細なクオリティコントロールが行われています。

グローバルな評価基準

IELTSテストは、世界中で使用されている統一評価基準によって採点されています。国によって、高い段階評価を受け取る可能性は全くありません。

コンピューター、ペーパーどちらの形式で受験しても、世界で認められた高い信頼性のある英語能力テストを受験していることに変わりありません。

スコア例

スキル別バンドスコア				オーバーオールスコア
Listening	Reading	Writing	Speaking	Overall
5.5	5.5	5.0	5.0	5.5



IELTSのクオリティと公平性の確保について
詳しくはこちらから
<https://jsaf-ieltsjapan.com/qualityandfairness/>

IELTSバンドスコア基準

9	エキスパートユーザー
8	非常に優秀なユーザー
7	優秀なユーザー
6	有能なユーザー
5	中程度のユーザー
4	限定的ユーザー
3	極端に限定的なユーザー
2	散発的ユーザー
1	非ユーザー
0	受験放棄

テスト当日の流れ

テスト当日の流れを把握して、心構えができた状態でテスト会場に到着しましょう。
そして、テストでベストを尽くすことに集中しましょう。

※リスニング、リーディング、ライティングは連続で行われ、常に同じ日に行われます。3つのテストの順番は異なる場合があります。スピーキングテストは、テストセンターにより異なり、同日、もしくは他の3つのテストの前後7日間に実施される場合があります。

IELTSテストは、受験者やIELTSに関係する各組織を不正行為から守るための洗練されたバイオメトリックセキュリティ対策を実施しています。以下は、試験当日の大まかな流れです。

早めの到着

試験当日は余裕を持って試験会場に到着するようにしてください。試験の詳細については、必ず「受験最終案内」をご確認ください。遅刻した場合は、テストを受けることはできません。

手荷物について

(宗教上の理由を除いて)テスト教室には私物を持ち込めません。試験日には、IELTS スタッフが皆さんの持ち物をお預かりし、安全な場所に保管します。テスト教室で禁止されている持ち物は、腕時計、携帯電話、ノートパソコン、カメラ、帽子、マフラー、財布、本、メモ、食べ物などです。

ID(パスポート)チェック

テスト当日のIDチェックの際には、IELTS スタッフが身分証明書(ID)を確認します。IDは、テスト予約時と同じIDでなければいけません。また、有効期限内で、本人であると確認できる写真付きのIDである必要があります。テスト当日の受付時には、写真撮影や指紋の登録が行われます。さらに、テスト会場に入る前に、再度指紋認証による本人確認が行われます。

テスト会場への入場

テスト会場に入る時間になると、IELTS スタッフが皆さんの座席に案内します。メモを取ってはいけません、他の受験生と話してもいけません。質問がある場合は挙手してください。IELTS スタッフがサポートしてくれます。机の上に置いて良いものは、透明なペットボトルに入った水とパスポートのみです。

休憩

テストのインストラクションが読まれている間は席を立ってはいけません。また、それ以外でも、試験官の指示がない限り席を立ってはいけません。トイレに行く必要がある場合は、手を挙げてIELTS スタッフに尋ねてください。トイレに行くことができるのは、ライティングテストおよびリーディングテストの開始から50分間のみです。

試験中困ったら

何か問題がある場合は(例：間違った用紙が配られた、指示が聞こえない、または気分がすぐれないなど)、手を挙げてIELTS スタッフに知らせてください。ただし、IELTS スタッフは試験問題に関する説明を行うことはありません。

試験終了時

席を立つよう指示があるまで、座席を離れてはいけません。早く解答が終わった場合でも、テストが終了して解散の指示があるまで静かに待つ必要があります。メモや資料は机の上に残しておかなければいけません。自分の手荷物を受け取り、試験会場を退出します。

試験結果

正式な結果として、成績証明書が発行されます。成績証明書は郵送、またはテストセンターでの受け取りが可能です。結果の受け取り方法の詳細は9ページをご覧ください。



IELTS コンピューター版の結果：試験日から1～5日以内 郵送なし(マイアカウントよりダウンロード可)



IELTS ペーパー版の結果：試験日から13日後 郵送あり

結果について

4つのスキル(リスニング、リーディング、ライティング、スピーキング)の各スコアおよび総合評価としてのオーバーオール・バンドスコアを通知する成績証明書が発行されます。

1(最低)から9(最高)までの各バンドスコア内では、さらに0.5刻みでスコアが表示されます。結果はオンラインで確認できます。確認方法や成績証明書の受け取り方法については、コンピューター版とペーパー版で異なりますので、詳しくは9ページをご覧ください。なお、電話、FAX、メールでの結果通知はできません。また、留学や大学受験などで、成績証明書を教育機関に送付することができます。詳細は14ページ【受験する大学に成績証明書を送る】ページをご覧ください。

受験者自身が受け取る自分用の成績証明書は1通のみです。紛失した場合、再発行することはできませんので、大切に保管してください。



結果をオンラインで事前確認

IELTSペーパー版は試験後13日後、コンピューター版は試験後1~5日以内にオンラインで結果を確認することができます。なお、コンピューター版の場合のみ、マイアカウントより、成績証明書をPDFでダウンロードすることができます。詳細は9ページをご覧ください。



IELTS One Skill Retake

IELTSコンピューター版のみ、特定の会場で受けた方は、試験日から60日以内なら1技能だけ再受験が可能です。詳細は下記URLまたは右記QRコードよりご確認ください。



<https://jsaf-ieltsjapan.com/ielts/cdielts/ielts-one-skill-retake/>



IELTS 再受験

IELTSの再受験に回数は制限はありません。受ける準備が整ったらすぐにテストの登録をすることができます。ただし、試験を受け直す前に英語力向上のためにある程度勉強をしないと、スコアは簡単に上がらないことにも注意してください。



結果の有効期間は2年

試験を受けてから英語のレベルを維持している、もしくは上がったという証拠を提出しない限り、通常2年以上前の成績証明書は受け入れられません。IELTSテストパートナーは、2年以上経過した試験結果を有効とはみなしません。

INTERNATIONAL ENGLISH LANGUAGE TESTING SYSTEM
Test Report Form ACADEMIC

NOTE: Administer to undergraduate and post graduate courses should be based on the ACADEMIC Reading and Writing Modules. GENERAL TRAINING Reading and Writing Modules are not designed to test the full range of language skills required for academic purposes. It is recommended that the candidate's language skills are indicated in this Test Report Form for assessment after two years from the date of the test.

Centre Number: GB599 Date: 13/FEB/2014 Candidate Number: 000193

Candidate Details
Family Name: MARTINEZ
First Name: JOHN
Candidate ID: F996242
Date of Birth: 29/09/1984 Sex (M/F): M Scheme Code: Regular Candidate
Country or Region of Origin: AFGHANISTAN
Country of Nationality: AFGHANISTAN
First Language: AFRIKAANS

Test Results
Listening: 6.0 Reading: 5.5 Writing: 5.5 Speaking: 5.5 Overall Band Score: 5.5

Administrator's Signature: [Signature]
Date: 20/05/2014 Test Report Form Number: 1500001234MAR2014

BRITISH COUNCIL IDP CAMBRIDGE ENGLISH Language Assessment

The validity of this IELTS Test Report Form can be verified online by recognising organisations at <http://ielts.uctes.org.uk>



結果についての問い合わせ

試験結果に不服がある場合は、受験したテストセンターで再採点(Enquiry on Results)を申請することができます。申請日から6週間以内に申請する必要があります。

どの試験科目を再採点するか選択できます。このサービスには手数料がかかりますが、点数が上がった場合には返金されます。再採点の結果が戻ってくるまでに、2週間から4週間かかります。詳細は下記URLまたはQRコードよりご確認ください。

<https://jsaf-ieltsjapan.com/ielts/grades/>



受験する大学に成績証明書を送る

受験する大学へ成績証明書を送りたい場合は、JSAF-IELTS 公式テストセンターから、受験先大学への直送となります。追加成績証明書送付の手続きについては下記ウェブサイトもご参照ください。



成績証明書送付の手続きについて
<https://jsaf-ieltsjapan.com/ielts/grades/>



大学・その他教育機関

追加成績手続きの流れ

●Case 1(受験前 / 事前登録)

出願先の大学(送付先)が決まっている場合は、前もって送付先の登録ができます。

IELTS ペーパー版の場合

- ・ IELTS 申込み手続き時の「⑥Recognising Organisations」のページにて登録
 - ・ 成績開示後、5 営業日以内にテストセンターより登録先の機関へ成績証明書を直送
- ※登録先は、必ず大学 / 教育機関 / 機関名を入力してください。本人宛や個人住所へは送付いたしません。
- ※もし登録先への送付をキャンセルされる場合は、成績開示後 24 時間以内にテストセンターへご連絡ください。

IELTS コンピューター版の場合

- ・ IELTS 試験申込後、マイアカウントへログイン
 - ・ 「Upcoming tests」→「Notify Institutions」より、希望送付先の大学名を検索・登録
- ※電子送信可能な大学に限ります。検索結果が出ない場合はテストセンターまでお問合せください。

●Case 2(受験後 / 成績開示後に申請)

IELTS ペーパー版の場合

- ・ オンラインで追加成績証明書申請フォームを記入・提出
- ・ 申請完了の自動メールが届く
- ・ テストセンターにて 5 営業日以内に順次送付手続きを開始
- ・ 送付完了のメールが届く
- ・ 送付完了メールが届いたら提出機関へ到着の有無を確認

IELTS コンピューター版の場合

- ・ IELTS 試験申込後、マイアカウントへログイン
 - ・ 「Past tests」→「Notify Institutions」より希望送付先の大学名を検索・登録
- ※電子送信可能な大学に限ります。検索結果が出ない場合はテストセンターまでお問合せください。

追加成績証明書についての注意事項

- ・ 電子通知または郵送にて送付いたします。メールでの送付はできません。
- ・ コンピューター版の場合は、電子送付に対応している大学にはマイアカウントからご自身で結果を送信できます。対応していない大学へ結果を送りたい場合は、テストセンターに別途申請の上、テストセンターから郵送が必要です(申請方法は上記 QR コードの「成績証明書送付の手続きについて」参照)。1 回の受験につき 5 通まで無料で発行、6 通目以降は 1 通ごとに 1,200 円の発行手数料がかかります。※電子送付は除く
- ・ ペーパー版の場合は、電子送付または郵送どちらの場合もテストセンターに申請が必要です(申請方法は上記 QR コードの「成績証明書送付の手続きについて」参照。1 回の受験につき 5 通まで無料で発行、6 通目以降は 1 通ごとに 1,200 円の発行手数料がかかります。)※電子送付は除く
- ・ 送付手数料(書留希望の場合)や発行手数料の振込みについては、申請フォーム提出後にテストセンターよりご案内いたします。
- ・ 原則、受験者本人 / 個人住所への送付はできません。紛失による再発行も行っておりません。

受験者本人への送付が可能なケース

- ・ 提出先機関が IELTS テストセンターからの成績証明書の直送を認めていない場合かつ原本の提出が必要な場合
 - ・ 他の提出書類とまとめて成績証明書原本を提出する必要がある場合
- ※本人への送付には、上記を証明する書類(募集要項や出願要項など)の事前提出が必要となります。その他ご不明な点は JSAF へお問合せください。

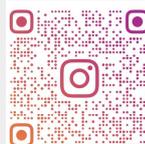
IELTS対策をスタートしよう！

JSAFでは、高校生受験者のためのツールを豊富にご用意しています。
まずは<https://jsaf-ieltsjapan.com/ielts/useful/>にアクセス！

受験者特典



SNS



高校生向け特典動画を無料で視聴できる



JSAF-IELTS受験者特典として、JSAF-IELTS認定アドバイザーによる高校生向けIELTS対策動画を無料で視聴できます。IELTSの基礎から、各セクションの勉強法について詳しく解説しています。

IELTS公式サンプル問題をダウンロード



こちらのページでは、IELTS公式無料練習問題をダウンロードすることができます。IELTSで高得点を取得するためには、各セクションの出題内容や問題形式を把握することが大切です。ぜひ、こちらの教材を事前準備にお役立てください。

スピーキングサンプル動画を見てみよう



IELTSは、面接官と対面形式でのスピーキングテストを行います。スピーキングテストは4つの基準に基づいて評価されます：
① 流暢さと一貫性 ② 語彙力 ③ 文法知識と正確さ ④ 発音

無料オンラインコースを活用しよう



IDP EducationはMacquarie Universityと提携し、IELTS受験者向けに無料のオンライン対策コースを提供しています。IELTSを申し込むと、JSAF-IELTS公式テストセンターからアクセスリンクがメールで届きます。リンクを受け取ったら、「1スキルに30日間」または「全スキルに4日間」のどちらかを選んで学習を始めてください。

FLOW～スマートフォンで自由にSpeaking対策！～



AIを活用したスピーキングの練習ツール「FLOW」の無料トライアルをご利用いただけます。1レッスン3～5分と短時間で、発音や表現力を実践的に強化。日常会話からIELTSスピーキング対策まで、目的に合わせて効率よく学べます。まずは7日間の無料Premium Membershipをお試しください。

gymglishオンラインコース



gymglishは2004年に設立されたAI英語学習サービスです。JSAF-IELTSでは、このgymglishの無料トライアルをご利用いただけます。毎日届くムーブあふれるストーリー形式のレッスンで、リーディングやリスニング、語彙力などを楽しく学べます。英語レベルに合わせて内容が調整され、1日10分間と短時間で効率よく学習を進めることができます。



毎回緊張しますがいつもスタッフの方の素晴らしい対応と設備で安心して受験できます。

安心して受けられる環境にあるので、自分のベストを出しやすいと思います。

他の検定試験と違うところがユニークで面白かったです。

初めて受けたのでとても緊張しましたが、受付の方がとても優しく緊張が解けました。

とても静かで試験に集中できる環境ですごく良かったです。

初めてのテストでしたが、JSAFそして受験者特典のおかげでスムーズに受験できました！

学内なのもあって試験前も集中して勉強することが出来ました。

落ち着いた環境でリラックスしてテストに臨めました。

初めての受験で緊張していましたが、優しく声をかけていただき安心してすることができました。ありがとうございました。

面接官の方も、スタッフの方もすごく優しく心地良くテストを受けられました。



2024-2025 JSAF-IELTS
高校生受験者アンケートより抜粋

アイエルツ受験は、ジェイサフで。

**3**日前
まで予約できる

選べる受験形式
ペーパー & コンピューター



無料で使える 
受験特典
詳しくはJSAFサイトへ

テストスコアを
メール
で通知 
午前10:00 配信
※国内3キャリアのみ
※ペーパー受験のみ

スピーキング
時間 
リクエスト
受付可能